

令和 6 年 第 2 回米原市定例教育委員会

日 時：令和 6 年 2 月 16 日（金） 午後 3 時 30 分開会
場 所：米原市役所 4－A会議室

（出席者）

教 育 長：馬淵教育長
教 育 委 員：中川委員、本庄委員、膽吹委員、法戸委員、井口委員
教 育 部：口分田部長
教 育 総 務 課：梶田課長
学 校 教 育 課：北川課長
ス ポ ー ツ 推 進 課：高木次長
生 涯 学 習 課：平山課長
図 書 館：梶川館長
学 校 給 食 課：藤田主席参事
保 育 幼 稚 園 課：瀧上課長
子 育 て 支 援 課：山田課長
書 記：奥村、辻村

1 開 会

2 教育長挨拶

皆さんこんにちは。1月24日に開催予定でありました第1回定例教育委員会を急遽大雪により中止させていただきました。米原市では場所によっては6時間に40cmの降雪があり、除雪は車道中心ですのでなかなか歩道の除雪が間に合わないこと、給食の配送の関係、スクールバスやまいちゃん号の状況をいろいろと考慮して、翌日の全小中学校を臨時休業にさせていただきました。基本的に臨時休業は学校教育法施行規則第63条により校長の判断ですが、このような状況でしたので市内一斉に臨時休業にさせていただきました。小中学生、教職員ともに事故もなく済んだということは非常によかったと考えています。一度にあれだけ降るともう災害に近い状況であると考えています。また、そういうときの判断が非常に大事になってきます。そこで皆さん御存知のとおり、元旦に起きました能登半島の地震ですが、死者が240人を超えています。最近、出会った言葉にユダヤ教の聖職者の方で、死の準備教育といいますか、グリーフケア（遺族のケア）をやっておられたアール・グロールマンの言葉があります。「親の死、それはあなたの過去を失くすこと。配偶者の死、それはあなたの現在を失くすこと。子どもの死、それはあなたの未来を失くすこと。友人の死、それはあなたの人生の一部を失くすこと。」とい

う言葉です。実際に能登半島地震でも自分以外の家族を失った人もおられ、その方々の悲しみはいかばかりかと想像もつきませんが、そういうことも時には考えながら教育していけないといけないと考えています。災害心理学で言われているのですが、災害が起きると一旦人間は災害ハイといいますか、心が高揚して火事場の馬鹿力のような力が出ることや気分が高揚したり急激に沈んだりするということがあるようです。同時に正常性バイアスと言うらしいですが、自分は大丈夫じゃないかという心理も働くようです。東日本大震災で象徴的な2つの学校があります。大川小学校と釜石東中学校ですが、両方の学校ともマニュアルどおり避難場所に避難していました。しかし、釜石東中学校は、生徒あるいは教職員の声により、もっと高みに逃れた方がいいのではないかとということで、決断して校庭をみんなで走って出ていった。それを近隣の鶴住居小学校の子どもたちや教職員が見て、自分たちも逃げるべきだということで高みに上がった。そこでさらにがけ崩れが起きてもっと高みに逃げたということで、約570人の小中学生が全員助かり、一方で、大川小学校は相当な数の児童や教職員が亡くなって、今は元大川小学校になっています。その状況判断は防災リテラシーと言うようです。防災教育ということもありますが、その時々に応じて判断していく必要があります。リテラシーというのは正しく読み書きする能力のことを言いますが、防災リテラシーということで、釜石東中学校の生徒と教職員のようにマニュアルどおり避難するけれども、その時の状況によって判断するということが非常に大事だと思います。能登半島地震の時もNHKのアナウンサーが、悲壮な感じで逃げてくださいという放送がテレビで連続して何回も流れていたことを覚えています。その辺の教育を学校でもしなければならぬということで次の校園長会議でも少し話をしたいと考えています。教育長の研修会の時にどこかの教育長が言っておられたのですが、うちは山間地域だから津波は大丈夫ということは考えられない、みんな旅行するでしょということでした。私どもも近畿都市教育長協議会が来年は和歌山であります。そこで津波が起きるかもしれないということです。人間は移動するので、山間地域での防災とか海岸地域の防災とかそういうことは関係ないので災害リテラシーの力を上げていかないと考えています。同じ防災教育を学んでいた大川小学校と釜石東中学校の違いに出ているので、改めてそういうことを学ばないといけないと思いました。余談になりますが、1週間ほど前にまたアイスランドで、溶岩が噴き出しています。3kmの長さにわたって溶岩が80mも高く吹き出しているということで、こういう地球に私達は住んでいます。これも余談になりますが、アイスランドは2023年の世界の幸福度ランキングでは3位です。そのような国で溶岩の噴出が起っています。同時にその時の4位はイスラエルです。ちょっと皮肉みたいですが、日本は137か国中47位で、どんなデータを入れてそのランキングを作成しているのかは大きな問題ですが、そういう状況にあります。私達は生きている地球の上に住んで、いつ災害に遭うかわからないので、教育の大切さを痛感しているところです。以上、最初の挨拶とします。

3 会議録承認

令和5年第12回定例会議事録

4 議案審議

承認第1号 臨時代理の承認を求めることについて

(米原市市民交流プラザ運営審議会委員の委嘱について)【生涯学習課】

(内容) 令和6年第1回定例教育委員会が中止となったことに伴い、緊急に米原市市民交流プラザ運営審議会委員を委嘱する必要性が生じ、令和6年1月24日に米原市市民交流プラザ運営審議会委員を委嘱することについて臨時代理したので、米原市教育長に対する事務委任等に係る規則第4条2項の規定により、この案を提出するものです。

— 以下、議案に基づき説明 —

原案承認

議案第1号 給付型奨学金審査委員会委員の委嘱について

【教育総務課】

(内容) 米原市奨学金給付審査会委員を別紙のとおり委嘱したいので、米原市付属機関設置条例第4条第2項の規定により、この案を提出するものです。

— 以下、議案に基づき説明 —

原案承認

議案第2号 令和6年度中学校特別支援学級各教科用一般図書の採択の削除について

【学校教育課】

(内容) 令和6年度1年間使用する中学校特別支援学級各教科用一般図書として採択している図書の一部が供給不能となったため、別紙のとおり、採択より削除することについて、委員会の議決を求めたいため、この案を提出するものです。

— 以下、議案に基づき説明 —

原案承認

議案第3号 令和6年度小学校特別支援学級各教科用一般図書の採択の変更について

【学校教育課】

(内容) 令和6年度から4年間使用する小学校特別支援学級各教科用一般図書として採択している図書の一部が供給不能となったため、別紙のとおり、採択を変更することについて、委員会の議決を求めたいため、この案を提出するものです。

— 以下、議案に基づき説明 —

原案承認

議案第4号 令和5年度米原市一般会計補正予算(第10号)について 【各課】
(内容) 令和5年度米原市一般会計補正予算(第10号)について、教育委員会所掌の補正予算を編成する必要が生じたことから、令和6年米原市議会第1回定例会に提案することについて、教育委員会の意見を求めるものです。

補正予算については、歳入予算 205,417 千円を減額し、歳出予算 41,236 千円を減額するものです。

あわせて繰越明許費の追加を行うものです。

【教育総務課】 給付型奨学金の奨学金給付対象者の確定に伴う減額、小中学校施設管理事業の執行見込み額の精査に伴う減額、小中学校教育振興環境整備事業の執行見込み額の精査に伴う減額です。

【学校教育課】 事務局教育振興事業の執行見込み額の精査に伴う減額、小中学校管理事業の執行見込み額の精査に伴う減額です。

【生涯学習課】 学びあいステーション管理運営事業の光熱費高騰に伴う指定管理委託料の増額、文化財保護事業の執行見込み額の精査に伴う減額、伊吹山文化資料館管理運営事業の光熱費高騰に伴う指定管理委託料の増額です。

【図書館】 近江図書館管理運営事業の執行見込み額の精査に伴う減額です。

【スポーツ推進課】 体育施設管理運営事業の光熱費高騰に伴う指定管理委託料の増額、スポーツ推進事業の光熱費高騰に伴う補助金の増額です。

【保育幼稚園課】 幼稚園管理運営事業の執行見込み額の精査に伴う減額、山東幼稚園管理運営事業の執行見込み額の精査に伴う減額です。

— 以下、議案に基づき説明 —

原案承認

議案第5号 令和6年度米原市一般会計予算について 【各課】
(内容) 令和6年度米原市一般会計予算の総額は歳入歳出それぞれ 4,155,758 千円と定めるものです。各課に係る主なものは下記のとおりです。

【教育総務課】 スクールバス運行委託、就学援助費、坂田小学校長寿命化改良工事、大原小学校トイレ改修工事(2期)、双葉中学校グラウンド改修工事、伊吹山中学校トイレ改修工事(1期)

【学校教育課】 教科書改訂に係る教科書および指導書の購入

【生涯学習課】 市民交流プラザLED改修工事、市民交流プラザ舞台照明設備改修工事、市民交流プラザ空調設備等更新工事、山東学びあいステーションLED改修工事(5期)、伊吹薬草の里文化センターホールLED改修工事、史跡鎌

刃城跡保存活用計画策定業務、伊吹山植生防護柵設置工事

【図 書 館】 会計年度任用職員人件費、近江図書館空調設備等更新工事

【学校給食課】 会計年度任用職員人件費、賄材料費、東部給食センター照明改修工事、西部給食センター洗浄室空調新設工事

【スポーツ推進課】 測量設計委託料（立木調査、測量）、電算処理委託料（学校体育施設遠隔施錠システム構築費等）、伊吹山麓まいばらスポーツ文化振興事業団補助金、わた SHIGA 輝く国スポ・障スポ米原市実行委員会負担金

【子育て支援課】 会計年度任用職員人件費

【保育幼稚園課】 会計年度任用職員人件費、修繕料（山東幼稚園・天狗の丘公園遊具含む）、施設維持管理委託料（特殊建築物調査、遊具点検）

— 以下、議案に基づき説明 —

A委員： 何点か質問したいと思います。1点目は、教育総務課の小学校管理運営事業と中学校管理運営事業の中で、机を新しく買い替える予算がありますが、学校訪問の中でよく出ていたのが、今はタブレットを置いたりするので机が狭いということでした。使い勝手が今までの天板だとあまり良くないと思うのですが、広い机なども出回っているのでしょうか。学級の面積は変えられないので人数が増えたら余計に狭くなることも考えられますが、購入するのは天板が広い机なのか今までどおりの大きさの机なのかお聞きしたいです。2点目は、学校教育課の中で母語支援員を雇用する話がありました。主にポルトガル語と中国語でいろいろな生活支援するという事で非常に良いことだと思いますが、今現在、在籍している対象となる児童生徒はどれぐらいいるのか教えていただきたいです。どの学校にということはいいいので、それを必要とする児童生徒は何人ぐらい在籍しているのか知りたいです。3点目は、見方があまりよく分かっていないのですが、学校給食課の総括表の中の対前年度増減の主な理由という欄で、賄材料費がプラス 5,214 万円となっていますが、来年はその増額分予算をたくさん要求するという意味なのか教えてください。それだけ急に増えたのでなぜだろうと思ったのでお願いします。最後に、保育幼稚園課の中で山東幼稚園が来年度をもって閉園になるため、再整備に向けての検討を進めますということが書いてあります。利活用についての話は教育委員会だけではなく、市長部局も関わってくると思います。検討委員会を多分設けられると思いますが、今後の予定やタイムスケジュールなどはどのぐらい決まっていますか。時々、閉園になった後はどうなるのかということを知るので、こういう予定で結論をいつ頃に出したいというようなことがあればお願いします。

事務局 : 机の件ですが、確かに私も学校訪問させていただくと、机の上に教科書、ノートやタブレットが置いてあり、狭くなったなということは思っていました。ただ、現在整備中の机については今までと同じサイズのを更新していく予定で考えています。

事務局 : 母語支援員についてですが、実際の想定をしている生徒がいます。柏原中学校に中国語の支援が必要な生徒が1人、大東中学校にポルトガル語の支援が必要な生徒が1人の計2人となっています。

事務局 : 賄材料費の増額につきましては、令和5年度は主食であるお米を委託料の中で計上していましたが、お米を学校給食会から購入しているので賄材料費で計上しています。それと、物価高騰により食材費が高騰しています。価格高騰分は米原市の方で負担して、保護者の負担を軽減するというのでその分も賄材料費として計上しています。

事務局 : 山東幼稚園の閉園後の再整備に向けた件ですが、現在、市内部の関係部局との協議が始まった段階で、まだ具体的にスケジュール等までお示しできるような状況になっておりません。教育施設ですので、今後の進捗状況は御報告しながら進めていきたいと考えていますが、現時点では具体的に示せないということで、御報告させていただきます。

A委員 : 1点追加で、母語支援員の件で実際の想定をしている生徒が1人ずつで計2人ということは該当の児童生徒がいなくなるかもしれないので、単年度予算で計上しているということですか。何年生か分かりませんが、その後もいたら継続するということですか。

事務局 : 急に来られるため、なかなか対応できず、米原市多文化共生協会にお願いしたり、県費で通訳に来ていただいたりしていたのですが、なかなか辛い所に手が届くような対応ができていませんでした。今回は2人支援が必要な児童生徒がいるので2人ですが、米原市にも外国籍の子が増えてきていますので、仮にこの生徒たちが転出したとしても他の児童生徒が来た場合、必要な言語の人に任用し直して任用はキープしていきたいと思っています。

A委員 : それに関して私も経験があるのですが、ブラジルから来たポルトガル語を話す子どもがいましたが、当時はなかなか支援できる方がいなかったなので毎回 FAX でその日のうちに本庁に送って支援してもらったり、通

訳に来てもらったりして大変でした。一度遠足の連絡が行ってなかったことがあって、普通の格好をしていて大泣きしていたので、慌ててみんなで準備をして連れて行ったことありました。協力してもらえると非常に子どもも安心すると思います。1点だけ聞きたいのですが、米原市のサービスとしても通訳や生活支援があると思いますが、そことのすみ分けはどうなっているのでしょうか。家庭にどんどん入ってくることはないと思いますので、学校での生活、友達関係や授業の理解の支援といったところを中心になってくるということですか。

事務局 : おっしゃるとおりです。

C委員 : シビックプライドという言葉がありますが、今までも子どもたちがふるさとを愛すということで、いろいろな活動をコミュニティスクールでもしていますし、演劇も各学校でびわ湖ホールの方を呼んでワークショップのような形で行ったりしていました。いろいろなことをしている中で米原市独自でこういう言葉を作って事業をしていただけるのはとてもいいことだと思いました。ふるさと事業にみんなで伊吹山に登ろう、みんなでふるさとを描こう、ふるさと親子俳句大会も入れてくださっていますが、本を読もうというようなものが何かあった気がするのですが、読書に関する部分はどこかで繋がっていたり、位置づけたりしていただいているのでしょうか。

事務局 : この事業の中では整理としては入れていないですが、今年大東中学校や坂田小学校で図書館の整備をしたり学校司書を任用したりしながら、非常に読書は大事に考えて取り組んでいるところです。ただ、今回は主だったところということで整理をしています。

C委員 : 米原市はずっと前から支援事業の形で読書の事業をしています。滋賀県の事業で次年度から「こども としょかん」の事業を進めていくということで、子どもたちができるだけたくさんの本を読んで、身近に本を読んで、少しでも心豊かに、読書を通して人間作りをしてもらうということが進んできていますので、いろいろなところに繋がっていくといいなと思いました。もう1つ、ルッチ大学の生徒を今までにも募集していて、いろいろなところで活躍してもらっていますが、卒業後はどのようなスタイルで地域の中で活動しているのか教えてほしいです。あと文化財のことが図に表されているのですが、この前、大原小学校でも太鼓踊をされていましたが、子どもたちの学習にどのように生かされるか教えていただきたいです。

事務局 : ルッチ大学の卒業生のその後の活動ですが、10 期生までで、これまでに 200 人の卒業生がおられます。それぞれの地域で活躍されている方、例えば大野木で地域のまちづくり活動を継続的に頑張っている方もいらっしゃいますし、読書や図書の分野で活動されている方もおられて、幅広く活動いただいています。特に市民も対象にした年 4 回の公開講座や活動できる場面ではかなりの卒業生の方の参画をいただいています、ルッチ大学を通じて人材を繋げていく役割を今後していきたいと思っています。ここで 3 年間学んでいますのでそれぞれ独自で持ち場や地域で活動いただいている印象です。それと文化財の件で、子どもたちとの連動や関わりの部分ではイメージ図にもある朝日豊年太鼓踊を大東中学校で実演していただき、本物を見ていただけるということもあります。また、学校への学習支援という形で職員がコミュニティスクールのふるさとウォークで具体的に説明したり、出前講座で授業に入り込んだりしながら子どもたちに地域にある歴史文化財、地域資源というものを細かく説明しています。最近ではふるさとウォークをする前の 1 学期に予定の場所を出前講座で勉強して、教えてもらったところを実際に秋と一緒に回るという流れも作っていますので、引き続き丁寧にやっていきたいです。伊吹山文化資料館では昔ながらの素材が残っていますので、1 月 2 月には学校から伊吹山文化資料館に行ってむかし体験という形の関わりもしています。様々な取組をしていますので、発信の形で見える化をしていきたいと思っています。

C 委員 : コミュニティスクールをどこの学校でもされていて、地域との連携をすごく学校でもされているので、地域の人たちに発信して見える化して子どもたちが学習する姿や地域でしていることを PR できるといいなと思いました。

原案承認

議案第 6 号 後援等名義使用承認（後援）について 【教育総務課】
○子育て学習会

— 以下、議案に基づき説明 —

原案承認

議案第 7 号 工事請負契約の締結について

(坂田小学校長寿命化改良電気設備工事)

【教育総務課】

(内容) 坂田小学校長寿命化改良電気設備工事の工事請負契約の締結に関する議案を令和6年米原市議会第1回定例会に提案することについて教育委員会の意見を求めるものです。提案理由としては、安心安全な教育環境の確保のため坂田小学校長寿命化改良電気設備工事の工事請負契約を締結したいので、この案を提出するものです。

— 以下、議案に基づき説明 —

A委員 : これは入札ですか。

事務局 : 入札です。

原案承認

議案第8号 工事請負契約の締結について

(坂田小学校長寿命化改良機械設備工事)

【教育総務課】

(内容) 坂田小学校長寿命化改良機械設備工事の工事請負契約の締結に関する議案を令和6年米原市議会第1回定例会に提案することについて教育委員会の意見を求めるものです。提案理由としては、安心安全な教育環境の確保のため坂田小学校長寿命化改良機械設備工事の工事請負契約を締結したいので、この案を提出するものです。

— 以下、議案に基づき説明 —

原案承認

議案第9号 令和5年度米原市スポーツ顕彰被顕彰者の決定について【スポーツ推進課】

(内容) 米原市スポーツ顕彰規程第5条の規定による委員の候補者選考結果に基づき、同規程第6条の規定により被顕彰者を決定する必要があるため、この案を提出するものです。

— 以下、議案に基づき説明 —

原案承認

議案第10号 米原市特定教育・保育施設および特定地域型保育事業の運営に関する
基準を定める条例の一部改正について

【保育幼稚園課】

(内容) 特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業並びに特定こども・子育て支援施設等の運営に関する基準の一部改正に伴い、特定教育・保育施設等の事業者が実施する重要事項の書面掲示に加え、インターネットを利用した公衆の閲覧に供すること、および所要の規定の整理を行うため、この案を提出するものです。

— 以下、議案に基づき説明 —

原案承認

5 報告事項

(1) 後援等名義使用承認(後援)について

- | | |
|--|---------|
| ○小学生仕事読本「小学生のためのお仕事ノート」 | 【学校教育課】 |
| ○中学生用「中学生のためのお仕事ブック」 | 【学校教育課】 |
| ○国際交流&イングリッシュキャンプ | 【学校教育課】 |
| ○令和6年度「豊かな心をはぐくむ家庭づくり」(家族ふれあいサンデー推進運動)に関する絵画・ポスターならびに作文の募集 | 【教育総務課】 |
| ○第23回湖北母親大会 | 【教育総務課】 |

6 所属長報告

資料事前送付により説明省略

7 所属長に対する質疑

A委員 : 今日いただいたものはまだ全然目が通せていないのですが、前回大雪のために中止になりましたので、前回資料の学校教育課の問題行動の中で1点気になったことがあります。同じ児童で何回か事案があって最後の欄に被害児童の保護者に来校してもらい、事案について話をしたところ、自分の子がやっているかもしれない、話をしてみますと言われたとあり、いわゆる自作自演ということかと理解したのですが、その後経過があったのか、今のところどうなっているのか教えてください。

事務局 : この件については学校もその可能性が高いと思っている事案です。ただ、本人が自分でやったということを家でも学校でも言っていないので、引続きその後の様子を観察しながら、継続指導しているところです。

A委員 : もう1点、質問をお願いします。同様に前回の学校教育課の問題行動の中で、中学校で保護者へのいじめに関するアンケートからいろいろなことが分かってきたという書き出しで始まっている事例が何件かあります。子どもたちへのアンケートは以前から全ての学校、特に中学校は熱心にやってくださっているのは承知しているのですが、保護者に対して

いじめに特化したアンケートというのはあまり聞いたことないのかなと思いました。意識付けもできますし、保護者の立場から気になることをきちんと書けるということで、いろいろなことが表に出てくる良い取組だと思うのですが、この取組は最近始まったのか、前からあるものなのか、お願いします。

事務局： 保護者に対していじめに特化したアンケートを全ての学校で行っているという認識はないです。ただ学校評価が以前に比べると非常に頻繁にどの学校でもされていまして、生徒自身の評価、教職員の評価、保護者の評価や地域の評価等を数値化する際にいじめということは必ず出てきて、そういう意味でも保護者の関心が高まっていると思います。御質問いただいたことに答えられてはないと思いますが、いじめに特化したアンケートが全ての学校に広がっているわけではないです。

A委員： こういう取組をしていくことは非常に大切なことだと思いますが、現実的には、学校の先生にいろいろな負担が出てくると思います。ただ、保護者にもいろいろな考え方の方がおられるので、なかなか思っていると言えないという方も少なからずおられると思うので、保護者にアンケートを取って、全ての方が書かれるかどうかは別にして、こういうような手立てもしながら子どもたちを健全に育てていきたいと思いますという1つの方向としては非常に良い取組だと思うので、まだ一部の学校かもしれませんが、機会があるごとにこういう学校もある、こういう成果も出ているということを実態も含めてPRしていただいて推進していただけるといいなと思いました。

C委員： 前回のいじめの問題行動のところで3人などの集団で1人の子どもをいじめるというケースがいくつも出ていたということがとても気になりました。何回も事案があったということも書いてあり、集団のいじめがこれだけ出てきていると詳しく書いてはいるのですが、子どもたちの実態として、クラスや子どもたちのいじめに対する意識がちょっと悪い方に進んで行っていると大変だと思ったので、学校教育課からどう言っているのか教えてください。

事務局： いじめについては加害と被害への個別指導とともに学級全体に対する指導、周りで見ている子どもたちも傍観していたらいじめをしているのと同じなので、そういうふうにならないような学級指導が必要だということはマニュアルの方にも謳っておりまして、各学校の担任も指導しているところですが、実際そのような事案が出ているところですので、校

長会や生徒指導担当者会で指導しているところです。まだ成果としては出ていませんが、継続してやっていきたいと思っています。

E委員 : 保護者へのいじめのアンケートのような形は、私個人としては非常にいいと思います。やはりトラブルは先生が見ていないところでも起きています。本人はなかなか先生や親に言えなくて、でも友達の保護者が子どもから聞いてこんなことあったらしいということを、本人の保護者が耳にするケースもあるかと思うので、やはり先生や本人の保護者が把握していないことが見えてくることもあると思います。そういう早い段階でいじめやトラブルを解消するという意味でも取組はすごくいいと思いました。

8 質疑応答

9 その他

(1) 令和6年第3回定例教育委員会の開催について

日 時：令和6年3月25日（月）午後3時30分から

場 所：米原市役所 コンベンションホール

(2) 令和6年第4回定例教育委員会の開催について

日 時：令和6年4月23日（火）午後3時30分から

場 所：米原市役所 コンベンションホール

10 閉 会

以上をもって令和6年第2回定例教育委員会を午後5時2分に終了した。